

## 研究のまとめ

## 1 ワーキンググループでの研究による成果と課題

## (1) 成果

学部研究ではなく、ワーキンググループでの研究を行ったことによる成果としては、教師の生涯学習への理解が深まったこと、校内研究を全員で行っているという意識がさらに高まったことが挙げられた。グループの研究結果から次年度の実践に反映できるポイントを抽出したため、各ポイントの根拠となるエピソードや調査結果とのつながりが明らかになり、重視すべき事柄がより実感を伴ったものとなった。

## (2) 課題

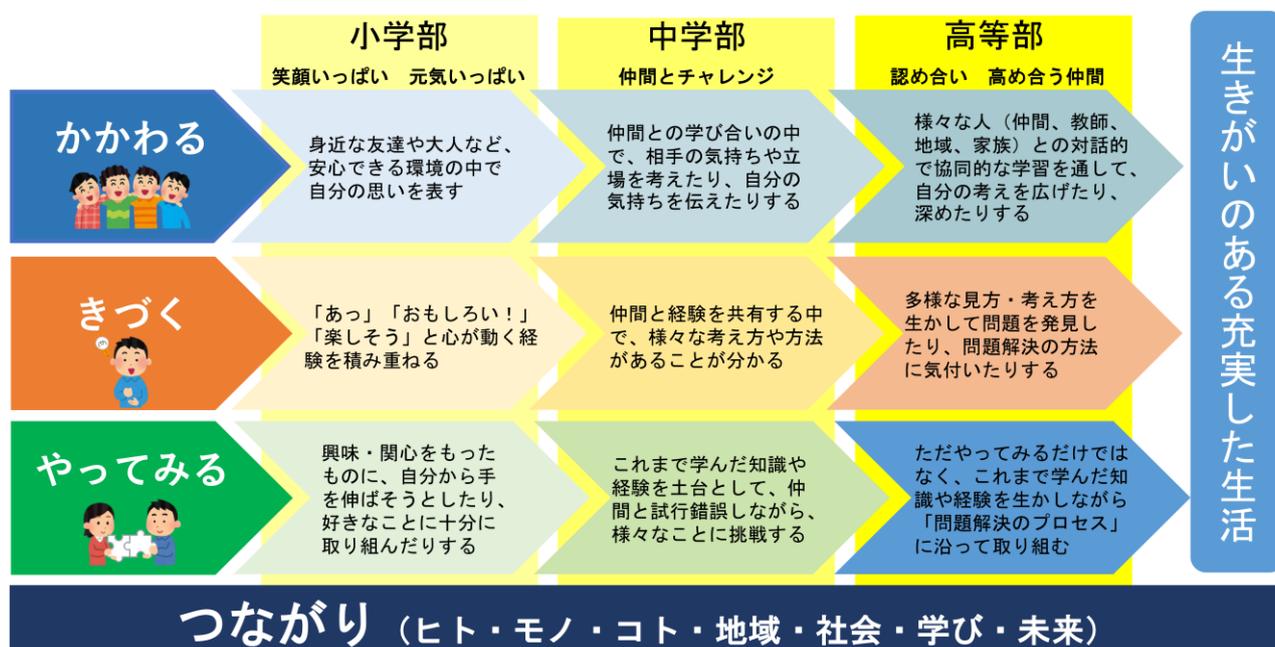
全てのワーキンググループメンバーに役割があったものの、リーダーの負担が大きくなってしまったことや、研究スタート時の課題の共有の難しさが挙げられた。また、今年度は研究と授業の結び付きが希薄に感じられたという意見もあった。授業研究会を各学部年2回実施したが、学部ごとの研究テーマをもたなかったため、年間を通して学部内でじっくり話し合う機会が減少したためだと思われる。教師の多忙化解消のためにも、効率的な授業改善の在り方については、今後さらに求められる事項であるため、全体の校内研究結果が授業改善につながっているという実感が得られるようにしていきたい。



## 2 生涯学習力を高める授業づくりのポイント

3グループの研究結果より、「生涯学習力」を高めるための授業づくりのポイントを【つながる】【かかわる】【きづく】【やってみる】とした。新しい環境に出会い、仲間と共に様々なことを体験する中で【かかわる】、自ら新たな価値に気づき【きづく】、自信をもって行動する【やってみる】ことが生涯学習力を高めると考えた。学んだことが、他の学びや次の学び、また、自分を取り巻く社会とつながっている【つながる】ことを実感しながら学校生活を送ることで、生涯にわたって成長を続けながら、生き生きと生活する姿につながっていく。これらのポイントは、順番に獲得すべきものではなく、相互に作用しながら個々の成長を後押しするためのキーワードとして捉えた。

## 「生涯学習力」を高める授業づくりのポイント



各ワーキンググループの考察にもあるように、ポイントとなる一つの言葉の中に様々な意味を含んでいるため、今後これらを指針として児童生徒のために学校ができることは何かを熟慮し、具体的な授業実践につなげていきたい。

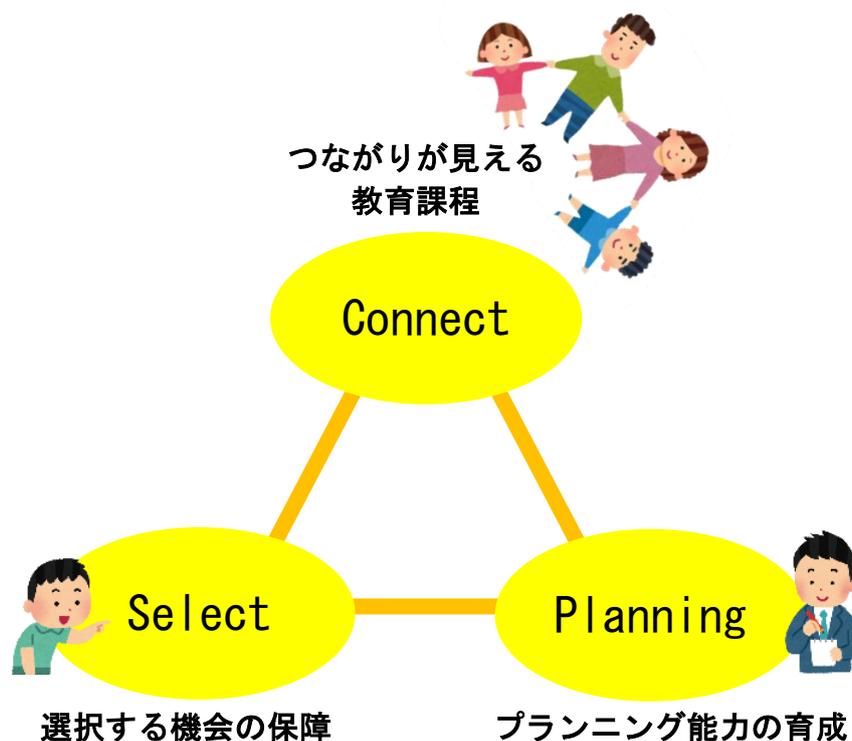
### 3 生涯学習力を高める教育課程編成への提言

本研究で得られた結果から、「生涯学習力」を高める教育課程編成のポイントについて、次のような示唆を得た。

卒業後も様々なことに興味・関心をもち、自ら学びに向かうためには、やりたいことを自分で選ぶ力を養う必要がある。児童生徒の**選択の機会を保障**した単元構成を行い、主体的に学びに向かう力を育みたい。

また、どのような道筋で学ぶか、どの方法で学ぶかを**計画する力（プランニング能力）**も必要である。児童生徒が自ら計画し、実行する経験を重ねることで、卒業後の行動力・実行力につながるような力を育みたい。

これらの力を育成するため、**学びのつながりや社会とのつながりが実感できる教育課程**を編成することを目指す。特に、社会とのつながりを意識することは生涯学習につながる視点から最も重視したい事柄である。学習を計画する際に外部とのつながりを常に意識しながら計画を立てていきたい。



次年度は、このポイントを教育課程編成と授業づくりに生かし、「生涯学習力」を高める教育課程の編成を行う。「私の応援計画」を活用して児童生徒主体の学びを保障し、取り巻く社会との連携を深め、卒業後も学びに向かい、成長し続ける児童生徒の育成を目指す。児童生徒の成長の様子、関わる社会資源側の意識変容を詳細に見取り、学びに向かう力を育むと共に、社会とどうつながっていくかを模索しながら、実践を重ねていきたい。

## 【引用・参考文献】

- (1) 秋田大学教育文化学部附属養護学校 「生活する力を高める指導」研究紀要第 20・21・22・23・24・25 集, 1994・1995・1996・1997・1998・1999
- (2) 秋田大学教育文化学部附属養護学校 「個々の指導目標を最適化する試み～個別指導計画書の作成と活用～」研究紀要研究紀要第 26・27・28 集, 2000・2001・2002
- (3) 秋田大学教育文化学部附属養護学校 「指導内容や指導方法の改善に役立つ評価の在り方」研究紀要第 29・30 集, 2003・2004
- (4) 秋田大学教育文化学部附属養護学校 「ライフステージに応じた教育的ニーズにこたえる教育課程づくり」研究紀要第 31・32・33 集, 2005・2006・2007
- (5) 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 「教育的ニーズに応える授業づくり」研究紀要第 34・35 集, 2008・2009
- (6) 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 「子どもが主体的に生きる姿を目指した授業づくり」研究紀要第 36・37 集, 2010・2011
- (7) 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 「人とかかわる力を高める授業づくり」研究紀要第 38・39, 40 集, 2012・2013・2014
- (8) 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 「ひと・地域・未来をつなぐ」研究紀要第 41・42・43 集, 2015・2016・2017
- (9) 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 「本人主体の個別の教育支援計画（私の応援計画）を活用した教育課程の編成」研究紀要第 44・45 集, 2018・2019
- (10) 有賀三夏 (2018) 「自分の強みを見つけようー『8つの知能』で未来を切り開くー」ヤマハミュージックメディア
- (11) NPO法人 障がい児・者の学びを保障する会 (2019) 社会（地域・福祉・企業の連携システム）が支える、学校教育終了後から生涯にわたる継続的な学びの実践研究事業～コミュニケーション経験を基盤とする生活・就労支援プログラムの構築～（報告書）
- (12) 亀井 浩明・有園 格・佐野 金吾 (1997) 「中教審答申から読む 21 世紀の教育」ぎょうせい
- (13) 櫻井茂男 (2017) 「自立的な学習意欲の心理学—自ら学ぶことは、こんなに素晴らしい—」誠信書房
- (14) 志水宏吉・若槻健 (2017) 「『つながり』を生かした学校づくり」東洋館出版社
- (15) スティーブ・ホルバーン ピーター・M・ビーツェ (2005) 「PCP（本人を中心に据えた計画づくり）—研究, 実践, 将来の方向性—上巻」相川書房
- (16) スティーブ・ホルバーン ピーター・M・ビーツェ (2007) 「PCP（本人を中心に据えた計画づくり）—研究, 実践, 将来の方向性—下巻」相川書房
- (17) 田中良三・藤井克徳・藤本文朗 (2016) 「障がい者が学び続けるということ—生涯学習を権利として—」新日本出版社
- (18) 武富博文 (2017) 「知的障害教育におけるアクティブラーニング」東洋館出版
- (19) 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 (2018) 「障害者の生涯学習活動に関する実態調査」平成 29 年度文部科学省委託事業「生涯学習施策に関する調査研究」
- (20) 内閣府 (2020) 「障害者基本計画」
- (21) 中島好美・奥住秀之・國分充 (2014) 「知的障害児・者におけるプランニングの特徴と支援」東京学芸大学平成 25 年度広域科学教科教育学研究経費研究報告書「知的障害児のプランニングと抑制機能の支援に関する基礎的・実践的研究」
- (22) 西村修一 (2015) 「教育における合理的配慮の考え方の課題と合理的配慮決定のプロセス」
- (23) 花熊暁 (2014) 「進まぬ、個別の教育支援計画に迫る」特別支援教育研究 2

- (24) 藤井慶博 (2016) 「個別の教育支援計画の作成と活用に関する現状と今後の方策～特別支援学校教員に対する質問紙調査から～」秋田大学教育文化学部紀要
- (25) 古井克憲 (2010) 「知的障害者に対するパーソン・センタード・プランニングの実践～特別支援教育や障害者地域生活における『本人を中心に据えた計画づくり』を目指して～」和歌山大学教育学部紀要 教育科学 第60集
- (26) 本田恵子 (2006) 「脳科学を活かした授業をつくる～子どもが生き生きと学ぶために～」みくに出版
- (27) 丸山啓史 (2016) 「知的障害者の余暇をめぐる状況と論点」障害者問題研究 第44号巻 第3号
- (28) 文部科学省 (1981) 「生涯教育について(答申)」中央教育審議会
- (29) 文部科学省 (2010) 「児童生徒の学習評価の在り方について(報告)」
- (30) 文部科学省 (2010) 「特別支援教育の在り方に関する特別委員会 論点整理」
- (31) 文部科学省 (2012) 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進(報告)」
- (32) 文部科学省 (2012) 「障がいのある学生の修学支援に関する検討会報告(第一次まとめ)」
- (33) 文部科学省 (2016) 「教育課程企画特別部会 論点整理」
- (34) 文部科学省 (2016) 「個別の指導計画」と「個別の教育支援計画」について
- (35) 文部科学省 (2017) 「特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編(小学部・中学部)」
- (36) 文部科学省 (2017) 「特別支援学校学習指導要領解説 自立活動編(幼稚部・小学部・中学部)」
- (37) 文部科学省 (2017) 「特別支援学校学習指導要領解説 総則編(幼稚部・小学部・中学部)」
- (38) 文部科学省 (2017) 「特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領」
- (39) 文部科学省 (2018) 「学校卒業後における障害者の学びの推進方策について(論点整理)」
- (40) 文部科学省 (2018) 「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」
- (41) 文部科学省 (2018) 「第3期教育振興基本計画」
- (42) 文部科学省 (2019) 「障害者活躍推進プラン～障害のある人の力を生かして未来を切り開くために必要な5つの政策プラン～」
- (43) 文部科学省 (2019) 「障害者の生涯学習の推進方策について(通知)」
- (44) 文部科学省 (2019) 「障害者の生涯学習の推進方策について―誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会を目指して―(報告)」
- (45) 文部科学省 (2019) 「特別支援学校高等部学習指導要領」
- (46) 涌井恵 (2014) 「学び方を学ぶ 発達障害のある子どももみんな共に育つユニバーサルデザインな授業・集団づくりガイドブック」ジアース教育新社
- (47) 涌井恵 (2015) 「発達障害のある子とUD(ユニバーサルデザイン)な授業づくり 学び方にはコツがある!その子にあった学び方支援」明治図書